



1



2



3



4



8



9

龍の棲む島ティオマン

[マレーシア - ティオマン島]

陸路約 3-4 時間 & フェリー 2 時間

1) ティオマン島東部の Juara 村では「Juara Turtle Project」の施設がありウミガメの保護活動が行われています。 2) Berjaya Resort に隣接するティオマン・アイランド・ゴルフクラブは最初の 9 ホールが海沿いのシービューで絵葉書のような景色、残りの 9 ホールはジャングルに沿ったコースで高台からの眺めも最高です。 3) 2 階建てのシャレーが立ち並ぶベルジャヤリゾート 4) ベルジャヤ前のビーチはゴールデンサンド。スノーケリングツアーで行けるコーラルアイランドは白砂のビーチがあります。



5



7

5) ビーチから臨むサンセットタイム 6) ティオマン島最高峰のキジャン山 (1038m) は別名ドラゴンホーン 7) 大きなモニターリザードがリゾート敷地内でも出没。 8) 透明度の高い海が広がるティオマン島。有料のアイランドホッピングではコーラル島やレンギス島など 3 カ所のポイントでスノーケリングが楽しめます。 9) ベルジャヤのすぐ前に浮かぶ小さな島「レンギス島」は珊瑚がびっしりと覆うスノーケルポイント。熱帯魚がわんさが集まっています。

本土とは異なる生態系が育む珊瑚礁とジャングル

マレー半島沖、約 30 Km に浮かぶティオマン島は古代のアラブや中国の船乗り達の間で、龍が棲む島として航海の目印とされてきました。その理由は島の南部中央にあるキジャン山 (1038m) の形が龍の角のように見えるためです。この山はマレー半島島嶼の中で最も高く、麓は鬱蒼とした密林に覆われ、人跡未踏の山でした。外界と隔絶した環境は独自に進化し本土とは異なる動植物が豊富です。高さ 100m の高低差を滑空するヒヨケザルや天敵から身を守る為の針毛を持つヤマアラシ、手のひらに乗るサイズのネズミジカなど、キジャン山周辺に生息しています。

そんな神秘的で豊かな自然を育むティオマン島ですが、島の中西部には快適に滞在できる「ベルジャヤ・リゾート」があり国の内外を問わずご家族に人気。目の前には黄金のビーチとエメラルドの海、そしてフォトジェニックなレンギス島が浮かんでいます。夕刻には水平線に沈む壮大な夕日がロマンティックな時を刻みます。

シーズンは 4 月〜 9 月頃、海は穏やかになりスノーケリングに最適な季節。この時期ウミガメも産卵に島の周辺にやってきます。

ティオマン島は体長が 1m 以上にもなるモニターリザードも多く生息しており時折リゾートにもやってきます。初めて見るとその大きさにコモドドラゴンと間違えそうですが人は襲いません。臆病な性格ですぐに逃げてゆくのので安心を！